

ZEH 目標公表資料

ZEH への取り組み

鷹架工務店では、施工物件の ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）標準化に向けて積極的に取り組んでおります。

ZEH 今後の普及率目標

年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
ZEH 受託率	30%	50%	60%	65%	70%
実績	20%	40%			

具体的な ZEH 普及策（ZEH 低コスト化への取り組み等）

〔1〕 ZEH の周知・普及に向けた具体策

これまで高断熱・高气密性に加え耐震性・耐久性を兼ね備えたテクノストラクチャー工法を用いた、住宅の取り組みをしてきました。今後は自社ウェブサイト等の広告媒体を利用し、また完成見学会や常設展示場の来場者向けに説明資料等を掲示して、ZEH 住宅のメリットを理解して頂き、周知・普及に向けた取り組みに努めてまいります。

〔2〕 ZEH のコストダウンにむけた具体策

ZEH に向けた住まいを探索し、ZEH のモデルプランを規格化、標準仕様を作成をし関連会社に ZEH への取り組みを理解して頂いた上で協議をする。具体的に日々進化する断熱材やサッシ等の使用建材の見直しをし、原価はもちろんの事、施工性にも配慮し、選定していきたいと思っております。また行く行くは全棟 ZEH 仕様・年間を通して発注量の安定化を目指し、取引先に集中発注することによりコストダウンを計ります。

〔3〕 その他の取り組みなど

社内間では定期的に社内勉強会を行い、ZEH の技術基準を周知徹底する。実際に ZEH 体感型モデルハウスを建築し、多くのお客様に体感して頂き ZEH 住宅のメリットをご提案する。